

北の物販倶楽部 謁見音声 書き起こし資料

2015年1月5日 謁見収録 No.04



はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。



真田 孔明：

そういえば、ちなみに僕達の場合、これからお金引っ張って来る場合が多いじゃないですか？

北野会長：

うんうん

真田 孔明：

そしたら、どの東京案件に入れたらいいとか、何かそういう判断ポイントっていつも、どういうふうに判断されてるんですか？

北野会長：

あ、判断ポイントはないよ、あのね、だからさっき言うた、ね、一番結託しとるのは楽天やから

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

楽天やってトリプルエンジンが絶対いいの

真田 孔明：

トリプルエンジン

北野会長：

うん、ね

真田 孔明：

これもう常にですか？上がっても下がっても関係なく

北野会長：

上がり下がり、はそんなには関係ないと思うやろ

真田 孔明：

うん

北野会長：

今の政府が続いとる限りは

真田 孔明：

おお～

北野会長：

ね、そやる？あれ誰買っとるか知っとる？一番？1,400億ぐらい入っとるやん？たまが？

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

ね、それで日銀・・・と政府で、国債、何て言ったっけ？あの、わしらの金集めて運用しとる会社？

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

え～、要は年金運用者さ

真田 孔明：

おお～

北野会長：

ね、だから今、日銀の親方が変わってから、ね、あの、あれも変わったやん

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

運用者を全部首にしたが「僕の言う事聞かんから、査定はを、ね、いらん」、新しい社、ねえ親分を作ったって、あの人は、「僕の言う事聞く奴を、親分にして」

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

俺の号令に、こう「右向け右」ってぱっとう右向けるから

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

いないわ、これが今のシステム、日本の

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

だから、うん、まあ

メンバー：

楽天証券でしか扱ってないんですか？それトリプルって？

北野会長：

う〜ん、楽天とね、SBIでも扱ってるけど、ほとんどみんな楽天で買ってるんや

真田 孔明：

う〜ん

メンバー：

あ、あの、楽天証券っていうのは、あの〜証券会社で、その、ファンド扱ってるじゃないですか？

北野会長：

あれ、楽天が作ったファンド

メンバー：

あれ、楽天が作ったなんですってね

北野会長：

誰が支出したかや、年金機構と、ね、あの〜さっきの日銀の、変なおじさん

真田 孔明：

笑

北野会長：

変な事言ってる変なおじさんなんやから、だから東京ってのはそんなとこよ

真田 孔明：

この間のカルテ、新しいカルテとあれは？

北野会長：

あ〜、今日さっき何かメール来とったけど、今日下がって利回りが30、36、38ほどになったって、36.いくつになった、何かそんな事書いとったわね、ね、で僕はほう、ね、わからんからさ、OとKだけ書いて、オッケーですって

真田 孔明：

爆笑

メンバー：

笑

真田 孔明：

OK 笑

北野会長：

簡単なん 笑 OとKを近く、近いからOとK打ちやすいやろ？

真田 孔明：

OK 笑 あ、確かに

北野会長：

でも俺の場合は間違ってたら、木刀持って暴れに行くタイプやから、みんな嫌やねん、秘書連中もね、嫌なの俺が、俺が嫌なの、でいつも、飲み連れて行って欲しいから、俺の事大事にするんやて、ね、でも嘘をつく（舌打ち）

真田 孔明：

笑

北野会長：

これやから、みんな嫌や、だ、こう、ちょっとの失敗が命取りやから、俺もしょっちゅう言うんやて？「お前、違っとったら、お前、エンコつめて持って来い」、言うんやで、すぐ、こらほう、軽くこう、ね、普通の東京来る人はね、ここまでさっと言わんと

真田 孔明：

笑

北野会長：

俺の場合はほう、「間違っとったらお前エンコ持って来ればええんやって言って来い」、それがこう、ものすごい嫌な言葉なんやと、みんなほら、大学出てさ、ね、秘書の免許まで取って

さ、ね、でさ、田舎からあんちゃんが出て来て、「こら、お前、ガツンやぞ？」言うて、嫌やで、暴力は嫌いやて

真田 孔明：

笑

北野会長：

笑 先生、暴力否定派やってね？日本で暴力振るったのはわしらぐらい

真田 孔明：

笑

北野会長：

でもこれもね、ないとねダメなんやて

真田 孔明：

うん

北野会長：

君のやんちゃも大事なんやて

メンバー：

笑

北野会長：

小競り合ってね、こう小競り合ってのは、ちっちゃいところに勝ってく奴が勝利を得るんやから

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ね、ただ1つ、大事な事は、下がる時は下がる、一步下がって死の影よ、ね、こういう場合は、その純情さがないと、ね、そりゃやっぱちょっとづつ、ずっとこう、やんちゃしてやろうなんて思っとるやん？まだ？

一同：

笑

北野会長：

だからまだ自分を正当化しとるって事がそういうことやて、これ、まだやんちゃしたいから、自分を正当化するんや、そんなもん四角四面どっから見てもはみ出しとるに決まっとるんだ、お前の性格や

真田 孔明：

笑

北野会長：

あのね、ね、俺もよく使う言葉、清く正しく美しく、お前ね、普通ね、まっとうに生きとりゃさ、そんなもん当たり前の事やぞ？そやる？どう思う？清く正しく美しくや、こんなもん普通の人間ならこら当たり前の常識や、日本のど真ん中や、清く正しく美し、それを何で俺が言う？自分ができんから言うとるんや

真田 孔明：

笑

メンバー：

笑

北野会長：

俺は、清く正しく美しく、生きたいなと思っとるから言うんや 笑

真田 孔明：

笑

北野会長：

人間ってのはそんなもんやで？そりゃ自分ができんから言うわけよ、ね、そやる？ みてみな、どんだけ飲ましても青い顔してさ

一同：

笑

北野会長：

でも彼は、ほおずきになれ言うても、ほおずきになれんタイプやから、ま、そこがお、いいとこの悪いとこの、さみしいとこやけど、今、あっち、トイレに行ったら

真田 孔明：

はい

北野会長：

そう、チェックしといて

真田 孔明：

はい

北野会長：

うちの嫁はんおったから

真田 孔明：

ああ

北野会長：

いい加減帰らんとまた

真田 孔明：

ああ～すいません

北野会長：

嫁はんにさ、「あんたエンコ詰めて来い」って言われるぞ

真田 孔明：

はい

メンバー：

笑

北野会長：

いや僕は必ず言う、「はい」って、ね、「はい」と「です」しか言わんから、「はい、わかりました」って

真田 孔明：

これ、バンクオブハワイですよ？

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

すごい

メンバー：

バンクオブハワイ

真田 孔明：
バンクオブハワイ

北野会長：
いや、各国に、あの、口座作って、借りた金を預けとるんや、金ってのはね、預けると信用あるんやて、信用、金ってのはさ、銀行預けるやる？銀行俺を信用するやね？あほやね？

真田 孔明：
笑

メンバー：
笑

北野会長：
本当あほや、あんた等、あほをびびっとるんやから、おかしいんやて、彼等はネクタイ締めとるんやで？ね、で金にびびっとるんやで

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
俺なんかもう金なんて全然、びびらんよ？ラスベガスのおじさん、1,000億や、「ああ、そういう事かな？」って、「お？それって1,000億？」、「もっと持ってるけどね」って言うから、でもね、俺は絶対びびらんが、あのおじさん、全部俺にくれるわけじゃないもん

一同：
笑

北野会長：
びびったってしゃあないやん

真田 孔明：
笑

北野会長：
「細かいのは」って言って、「おじさんの細かい金やないかい」、ば〜んとか言うてみな？
すっきりするよ？最後の一言やで、チップ・・あれには、ちょっと動揺したね

真田 孔明：
爆笑 チップ

北野会長：
1.000億には、反応しねえ 笑

真田 孔明：
笑 チップくれるっていうのに？ 笑

北野会長：
チップ 笑 ええ？チップ？

真田 孔明：
爆笑

北野会長：
俺、人間、正直やね？

真田 孔明：
笑

北野会長：
いやいや、あの時、あ、俺、やっぱ純情やなと思ったもん、男のロマンじゃなくて純情さが出るね、言いたい事を最後に言わなくて帰って来る、ああ、おじさんもいい人やなと、1ドルの話も教えてくれたし、と思うんやで

真田 孔明：
うん

北野会長：
だ、そこにやっぱ、幸せやなと、50ドルの朝食を食わして、11時半まで俺、引っ張るんやからね

メンバー：
笑

北野会長：
いや～たまらんよ？俺8時半に行って、ね、で3時間余る、最初はジュース、ちょっと、コーヒーちょっと、敵はほう、ゆっくり飲むやろ？で俺は田舎もんやからさ 笑 ごっくんごっくん

真田 孔明：

笑

北野会長：

すぐ腹いっぱいになって

真田 孔明：

笑

北野会長：

日持ちせんね、あかんよ、ほんと世の中ってのは本当に、ま、皆さん今日ね、初めて会って、どう思ったか知らんけども、皆さんの思いはそれでいい、俺は俺の思いあるんやから、ああ、若い人にはあれかなと、昨日まで少年言われていた僕が、今日は

一同：

笑

北野会長：

俺より少年の人に

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

会って、ああよかったなと、まあ平均、二周りくらい違うと思うから、まあ俺、64やから、ね、ま24引きゃ、40ほど、ま40ほどか、え？年行っとるわりに

メンバー：

笑

北野会長：

若作りやの？

メンバー：

笑 若作り

北野会長：

どう？女から見て、俺が言ったらまだ、結婚しとらんとか言われたら信用

メンバー：

信用する

一同：

笑

北野会長：

野郎、そればっかで女、おばはんだまして銭儲けしとらんなかるのう？

真田 孔明：

笑 今何歳でしたっけ？

メンバー：

47

真田 孔明：

47

北野会長：

死なない47歳

真田 孔明：

笑

北野会長：

死なんぞ？あ、48

メンバー：

年、48

北野会長：

あんたも悪い後輩持ったおかげで苦労しとったんじゃないか？

一同：

笑

北野会長：

案外ね、人間ってそういう事あるもんや、いやあんた、でも若作りやわ

メンバー：

笑

北野会長：
いやいや、いくつ？

メンバー：
39です

北野会長：
本当！？

メンバー：
はい

北野会長：
え？おんなじ？

メンバー：
いや、僕49

北野会長：
49、こっち39？

メンバー：
はい

北野会長：
39？

メンバー：
はい

メンバー：
見えない

真田 孔明：
ほぼ一緒、1歳違い

北野会長：
あんた何年生まれなの？

メンバー：
昭和58年

北野会長：
58年

真田 孔明：
32、3、3か

メンバー：
2

真田 孔明：
2、2

北野会長：
でも今、日本行ったら、あの、みんな、ね、お姉ちゃんに声かけたら、みんな平成やもんね

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
俺、知らんぞ？平成

真田 孔明：
笑 声かけたら 笑

北野会長：
おじさん、金余ってるから、お願いや、ええ～？何か違うんじゃないかと思うけども

一同：
笑

北野会長：
いや、結構そういう

真田 孔明：
はい

北野会長：

カードあげとけて

真田 孔明：

いえ

北野会長：

チップは乗せといて言うて

北野会長：

まあ入っとる、入っとると思うから、今日6人以上ね

メンバー：

決まりありますんで

北野会長：

そうそう

メンバー：

18%

真田 孔明：

うんうん、決まってるんですよ、6人以上は18%だから

メンバー：

言わないところは、言わずに日本人わからずに、またさらにチップ

真田 孔明：

ああ～ああ

北野会長：

この間おじさんいっとたら、見とったら、チップ乗っとるのに、はさむやつに100ドルの紙を
入れとるんや

真田 孔明：

へえ～

北野会長：

やだね～

真田 孔明：

笑 おじさん 笑

北野会長：

やだね～あれがやだね、見た限り嫌やね、あれね、何か、「え？おじさん、こんな変な事すんの？」、やっぱ年寄りやね、100ドル札を鞆から財布を広げてさ、こうはさむの、あれに

真田 孔明：

へえ～、でそれが

北野会長：

ま、やだねえ～

真田 孔明：

優越感に浸れるじゃないですか？ 笑

北野会長：

優越感とは言うて欲しくないけども・・

北野会長：

俺はあんたの先輩も、まさか

真田 孔明：

はい

北野会長：

ここであの、100ドル札はさんでるんじゃねえか？

真田 孔明：

笑

北野会長：

「ん？今日、可愛いな」と思って、チップ多めに、100ドル札2、3枚こうかましてさ

真田 孔明：

笑

北野会長：

ね、「おじさん、ありがとう」ってやつ、「ハロー」みたいななのさ

真田 孔明：

ああ〜 笑

北野会長：
かっこいいよね？

真田 孔明：
かっこいいです 笑

北野会長：
で、はげとるおじさんが、ああやってるのはむかつくよね？

メンバー：
笑

北野会長：
やっぱ男ってのはしょせん、女好きなんかなと思ってさ

真田 孔明：
笑

北野会長：
いや、本当

真田 孔明：
何歳になってもやっぱり、そういう方、現役なんですかね？

北野会長：
まあ現役やろね

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
ま、数もでかいけど、使うところないから、まあボランティア稼業や、まあバー行くとボランティアやるって言っとるけど、あのおじさん達も一緒、あ、金ってのはね、使うだけありゃ本当はいいんや、でも金はね、まあ、皆さんの年やったら、まあいくら持っとるか知らんけども、まあ銭のね、3億から5億ほどの間でも取りゃあ、ま、結構リッチだね、で僕の代になると、もう60やから、まあとりあえず100億ほどあったら、楽しいかなってような話や、那須のおじさんは、ね、1,000円札持ってきてもな、あんま嬉しくないらしいねん、何かまだあの、1万円札にこだわっとるみたいや、ね、でアメリカではね、1万円札持っとると、みんな信用する

んやと、1,000億ぐらいではね、あんまり信用ないらしいわ、でおいさんいわくは、あの3%ほどのアメリカ人が、ほとんど、まあ95%超えたお金を持つとる

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

3%の人間が、で残った金を、まあ97%の人がさ、行ったり来たり行ったり来たりで、使っとるらしい、だから金ってのは、あの手で回らんけ、日本でも一緒やけど

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

だからさっき言うた、金が貯まる人って金使わん、使うシステム作ってないから、みんなおいさん達いわく、ね、今までは日本の企業言うたら、トヨタとかさ、あと何とか造船とかさ、機械作る会社ね、そういうところがなかったんやと、今全然あかん、あんなね、経費のかかる国は、経費のかかる商売はない、ね、さっきの言う売り上げの、こう、こっちやろ、こっちのない商売がこれからいい、何ね？こっちのない商売？そや孔明のやっとなるパソコンいじれ、それが一番いい、電気料はかかるがラスベガスおいで、電気料はかかるけども、ね、取るだけやから

真田 孔明：

笑

北野会長：

おらあんた、事は最高やったぞ、新年の最高の事が、取るだけや

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

仕入れねえやからね、俺、あの感動した、本当何か涙が出そうな、嬉しくなったような話を

真田 孔明：

爆笑

メンバー：

笑

北野会長：

もらっただけやて、払うところがないっちゅうんやから、おじさんの狙いって聞いたら、払うところがないからやて、本当に、俺も本当に涙出るほど悔しかったわ・・払うところないってすごいよね？

真田 孔明：

唯一、北野会長にチップを久し振りに払うんすから 笑

北野会長：

その先に言う事が言う事、失礼でない？「俺はさ、ああ、少年！チップもらった事ないんだよな？」知らんちゅうねん、「お、お前にはチップやるから」とて、やるってという言葉に反応しとるからね、俺は？

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

このせこさ、セコビッチみてもうたの？

真田 孔明：

セコビッチ 笑

北野会長：

本当に、自分がせこいなと思うたのあの瞬間、本当に、おじさんのね、チップ、もらった事ないっていうこの2人の、こう共通点ね、でも、ね、3時まで5ドルのビールを、5時になったら1ドルで売るっちゅうんやからねえ、すごいよ、あの発想は、みんな身切って商売した事ある？身切って、おじさんは身を切って商売しとるわけやから

真田 孔明：

ああ～、マイナスですよ？3と1で

北野会長：

俺はすごいなと思ったわ、ね、ラスベガスのおじさんでねえやね、1ドル札入れた人には夢を与える、だからコンピューターを持っとる、初めて1ドル入れる人もすぐ、からからからと

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

回るようされて

真田 孔明：
そういうシステム・・・

北野会長：
アメリカンドリームや、ぱ〜んとかう開けてね、ね、だ10ドルから全部取っとけと

メンバー：
笑

北野会長：
100でも全部取れと 笑 ね、下には、ね、ボックスがあるのと、缶あるやろ？缶入れて、こ
う引き出すだけやから、箱から、だ、ばらばらになってんねん、全部箱の中に入っとるやんと

メンバー：
ああ

真田 孔明：
笑 確かに

北野会長：
そう、箱から、取って 笑 取って、袋に入れるだけなの、いや〜やっぱ、1,000円札持っ
る人の考え方は違うわね、で一番困ってる事は支払いするとこないって、これ誰でも儲かるシ
ステムやね？売り上げが100ありました、仕入れは0です、経費もほとんどかかりません、儲
かるよね？これね？誰が考えたって儲かるシステムやってるんだから、んで自分達は戦争しな
いように、戦争しない、戦争が一番悪や

メンバー：
うんうん

北野会長：
戦争しないようにファンド組んどる

真田 孔明：
ああ

北野会長：
てめえら、お前山分けしとるだけやねんかい？

メンバー：
笑

北野会長：

いや、本当そうなんですよ、ファンドってのは、あれ山分けの原理やからね、だからファイナンスは金を貸す事業、ファンドはみんなで分かち合う事業、金持ちってのはね、金を分かち合わないがね、だから金持ちになったって言われとる、原理があれやから、だから昔から独り占め、こらあかんがね、お前やんちゃ、これもやめろ

一同：

笑

北野会長：

清く正しく美しく、ね、国のために働いて、あ！違うじゃん！俺は言っとるのは、投信から配当もらうやろ？黙っとっても国に20%は収めとるんやから、社会奉仕しとるわけよ、正確に言うとなんか20.315なわけ、で楽天にも管理費払っとる、ね、経費は払っとるわけや、かつ社会貢献をしとるわけ、まあそれくらい純情な業、いやそりゃ最後の言葉は、そりゃ僕がいかにか純情かっていう話をしたかったわけよ、だ、あんたはやんちゃやめりゃいいし

真田 孔明：

笑

北野会長：

んで、もし訴訟になったら、弁護士の先生おるんやから、ね、やんちゃは弁護士の先生にしてもらう、自分がしたってダメ、自分はできる事は、献金してバッジに、やんちゃを通してもらう事

真田 孔明：

献金っていくらぐらい必要なんですか？この件とかの場合、たとえば？

北野会長：

いや～それは、いや相手にもよって違うかもしれんけど

真田 孔明：

それどういうふうに、金額ってこの、わかるんですか？いくら払えばいいんだってというのは？

北野会長：

いやそれは、自分が決めるわさ

真田 孔明：

ああ、自分が決めるんですか

北野会長：

あんた、女子やから言うたら失礼やけど、いや男子の話にこうしたら、寝た女の価値をどうやって決める？誰が決めるって、まあ男が決めるに決まっとる

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

違う？お前、ただでばっかしとるから、わからんやろ？

北野会長：

もしもし、聞こえた？今？お前ね、ただでしとるからそういうやんちゃ、だんだんだんだんこ
うやんちゃが重なるわけよ

真田 孔明：

笑

北野会長：

お前ね、ね、あの無料の女はダメやよ？これね、お前ね、無料の女を追い求めたらね、最後になら、てめえがすっからかんになる

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

絶対覚えとかれ！よ、あんた俺と会ってお前一番の、最大の、最大限りよう、お前、覚えとく、お前、今のやんちゃやって、無限大にただで女寝て、ただ、ただの女食べとったら、最後はこうや、飛んでイスタンブールや、絶対そうなる、全ては有料から始まっとるんやから、お前、ただやただやなんてね、銭払わんとして、ものをやんちゃして、ものをやろうとすると、必ず最後には終わって行くんや、そやよ、それが基本、世の中の基本ってのはそこから出るんやて、ね、やっぱ丸いもんは丸いもんの中におらん、四角いもんは四角いものの中におらん、ね、いかな金払わんでも、利息だけはきちっと払う、これが常識や、お前この利息までも握ろうとするから、やんちゃせん、利息を握ろうとするとやんちゃせん、ね、どっちが安い？弁護士代が安いのか、利息が安いのか、ここで知恵を使わにゃあかん、弁護士代が安いのか、利息が安いのか、だ、戦争せん方が一番儲かるっていうのはこういう事よ

メンバー：

うんうん

北野会長：

ね、先生払うより、利息をちびちび払った方がいいんだよ、利息でも月賦できるんやから、あ、さっき言わんだ？あ、利息も月賦にできるんやから、あの払う・・・自分が払う利息を月賦にできる、こりゃあのシステムまで知らんだけど、利息をまだ月賦にできるわけや

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

俺も世の中にね、利息を月賦で払う、あ、こういう人知らんやろ？

メンバー：

合意の下であれば、それは考えられる、やっぱ税金とか使う権利を持てば、話もして、承諾されれば

北野会長：

ほらあ

真田 孔明：

ほう

北野会長：

孔明、何でも先生に交渉してもらえ 笑

真田 孔明：

先生、何でも知ってるじゃん 笑 実体験で 笑

北野会長：

俺、今もう帰るけど、うちのこれ来てるから・・・あの、皆さんに教えてあげて、ね、2,000万借りて、ね、ね、破産もせずに、元本を1万円ずつ返済するが、先生作った契約書、自分はもう返せない、利息までは返せると、でも最後には、最後には1万円ずつ返すから、命取りに来んといて、命取りに来る者、1人もおらんが、先生、そやろ？命取ったら、俺の命取ったら殺人罪やぞ？相手は？死刑やね？先生？と思ったら、1万円ずつ先生、今うまい事、1万円ずつ返済する、ね、義務を怠らない、私は、借りたお金は1万円ずつ、日掛け月掛けで、こう返すと、だから、ね、こう金20万30万返せで言わないで、こう簡単やん？1万円ずつ返す言えやいいんやから

一同：

笑

北野会長：

わからんならみんな聞いて

メンバー：

本当に払えない場合は・・

北野会長：

そやる？弁護士の先生、本当に払えん人は払わんでもええんやから、1万円づつ払うって

北野会長：

俺、あの今帰っけど、かみさんおるから、神様やから、うちの

メンバー：

笑

北野会長：

奥さんじゃねえから、神様

真田 孔明：

笑

北野会長：

だ、神様や、神やから、ね、神やから怖いやろ？だからまた俺ずっとマンション帰ったら、「はい」と「です」、「はい」、「です」の繰り返しやから、あれ？

(携帯鳴る)

真田 孔明：

鳴ってますね

北野会長：

本当！？

真田 孔明：

はい

メンバー：

笑

北野会長：

まさか神様から電話かかってんかな？ 笑

一同：
笑

北野会長：
怖いのも・・・はいはい、もしもし、「神様は、僕の電話を切った」 笑

一同：
笑

北野会長：
かなり怒ってるという証拠だ 笑 またぶ～って鳴っとるぞ？おい、また嫌な雰囲気するのう、帰ろう

メンバー：
笑

真田 孔明：
すいません、遅くまで 笑

北野会長：
おそろしい、神様ににらまれたら 笑 ね、悪夢から出て来たら困るから、あれはあの、明日また会うんやろ？

真田 孔明：
すいません、はい

北野会長：
どっちみち

メンバー：
よろしくお願いします

北野会長：
いやいや

メンバー：
はい

北野会長：

ごめんね

真田 孔明：

あの、おそば屋さんってご存知ですかね？

北野会長：

いやいやいやいや

真田 孔明：

はい

北野会長：

大体わかる

真田 孔明：

ここの近くなんですけど、はい

北野会長：

俺の場合は孔明の言葉よりも、嫁はんの、ね、脅かしにビビって・・・ 笑

真田 孔明：

すいません 笑

北野会長：

俺、銀行行き、銀行はね、取り立てに来てもそんなにビビらないけど

メンバー：

笑

北野会長：

横に寝とる女、きかばってさ、包丁持たれたら終わりやからな、俺

一同：

爆笑

北野会長：

いくら俺が、鉄人といえどもやぞ？

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

ね、ね、隣の嫁にちんちん、ぱ〜んって一発やられたで終わりやで

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

ああ、人生終わったなと

メンバー：

笑

北野会長：

さも寂しい世の中やから、シャ乱Qじゃないけどさ、寂しい夜になっても困るから

真田 孔明：

爆笑

メンバー：

笑

北野会長：

恥ずかしいのう、ま、後は皆さんでディスカッションで、僕は

真田 孔明：

すいません、わかりました

北野会長：

大事な、ちょっと神様が待っとるから

真田 孔明：

すいません

北野会長：

帰らせて

真田 孔明：

すいません、ありがとうございました

北野会長：

じゃ、皆さんでまた、わからんところは、お互いにこう追求してさ・・

真田 孔明：

すいません

北野会長：

ど～も～

真田 孔明：

ありがとうございました

北野会長：

じゃ～ね～